

[普及事項]

新技術名：スモモ「サマーエンジェル」、「ハニーローラ」の果実特性（平成20～29年）

研究機関名 果樹試験場 品種開発部
担当者 原 加寿子・松田あさみ 他1名

[要約]

スモモ「サマーエンジェル」は「貴陽」との食味を備え、果重100g前後で玉揃いが良いことから適応性が高い。「ハニーローラ」は収穫時期が「貴陽」より3週間早く、果重は50g程度と小玉で、食味が良好である。

[普及対象範囲]

県内のスモモ生産者

[ねらい]

県南部を中心に「貴陽」の産地化が進んでいるが、本品種は結実が不安定で安定生産が難しい。そこで、商品性が高く結実が安定した本県に適応性の高い品種を選抜する。

[技術の内容・特徴]

- 1 「サマーエンジェル」は「貴陽」とほぼ同時期の8月中旬に収穫できる。果実重は100g程度で「貴陽」よりやや小さいが、玉揃いが良く、全面紅色に着色する。糖度は16～19%、酸度は0.6～1.1g/100mlと「貴陽」と同程度である。裂果や収穫前落果等の生理障害はみられない。(表1、2、図1)
- 2 「ハニーローラ」は「貴陽」より3週間早い7月下旬に収穫できる。果実重は50g程度と小さい。糖度約16%、酸度が0.4～0.7g/100mlと低く、食味は良好である。裂果は少なく、収穫前落果等の生理障害はみられない。(表1、2)

[成果の活用上の留意点]

- 1 「サマーエンジェル」は自家結実性は無いが、人工受粉によって比較的容易に結実を確保できる。「ハリウッド」と交配和合性がある。収穫始めは全面に着色していても酸度が高いので、酸味の抜け具合を確認して収穫する。
- 2 「ハニーローラ」は自家結実性があり、結実量が多い。ただし、年によっては結実が不足するため、安定生産のため人工受粉を行う。「ソルダム」と交配和合性がある。結実の多い年は果実が密着しやすいため、粗摘果を行う。

[具体的なデータ等]

表 1 果実品質

品種名	調査年	収穫日 ^z	果重(g)	縦径(mm)	横径(mm)	側径(mm)	硬度(kg)	糖度(brix%)	酸度(g／100ml)
ハニーローザ	H27	7月21日	22.4	33.4	34.0	33.2	—	15.6	0.377
	H28	7月22日	52.8	43.8	44.0	46.0	0.57	15.9	0.381
	H29	7月24日	51.7	44.7	44.2	45.9	0.52	16.0	0.680
サマー エンジェル	H27	8月13日	90.0	47.8	55.2	53.1	0.76	18.5	0.632
	H28	8月13日	92.5	49.7	54.4	55.3	0.70	15.5	1.057
	H29	8月14日	104.6	51.6	56.4	57.9	0.70	15.5	0.885
貴陽(対照)	H27	8月13日	132.4	57.2	62.8	59.4	0.70	19.2	0.538
	H28	8月9日	217.6	65.7	72.6	76.4	0.70	15.9	0.794
	H29	8月14日	144.3	58.0	63.1	65.0	0.69	16.0	1.222

^z収穫盛期

表 2 果実特性^z

品種名	果形	玉揃い	果皮色	果肉色	果肉軟硬	果肉粗密	果汁	渋味	香気
ハニーローザ	円	中	赤紫～濃赤	橙黄～橙	軟～中	粗	や多～多	無	無～中
サマーエンジェル	円	中～良	紅～赤	黄	中	粗～密	中～多	無	微
貴陽(対照)	円	中	紅～濃赤茶	淡黄～黄	中	粗～中	多	無	無～微

^z調査は育成系統適応性検定試験・特性検定試験調査方法に準じて行い、平成27～29年の評価を統合して表記した



図 1 収穫期の「サマーエンジェル」



図 2 収穫期の「ハニーローザ」

[発表論文等]
なし